



暑い日々が続きましたが、朝晩は少しずつ風に涼しさを感じられるようになりました。この夏は例年より熱中症のリスクが高く、学校でも学習活動において様々な制約がありました。急な予定変更等においても保護者の皆様には御理解・御協力をいただき、ありがとうございました。9月は小学部5・6年生の移動教室が予定されております。引き続き安全に十分注意し、学校生活を送れるようにしていきたいと思っております。

*****保護者の方へ*****

9月の保健行事

9月	小学部	中学部
5日(火)		AM 身体測定(中全)
6日(水)	AM 健康相談(対象者)	AM 健康相談(対象者)
7日(木)	AM 身体測定(小6)	
8日(金)	AM 身体測定(小5)	
11日(月)	AM 身体測定(小4) PM 保健授業(小5女子)	
12日(火)	AM 身体測定(小3)	
13日(水)	AM 身体測定(小2)	
14日(木)	9:30 小5・6 宿泊前検診	
15日(金)	AM 身体測定(小1)	

●保健授業(小学部5年生女子)

9月11日(月)午後に、小学部5年の女子を対象に「体と心の変化」の授業を実施いたします。小学部高学年は思春期を迎え、体と心が多様に变化していく時期です。女子は月経が始まる児童がいるため、例年実施しています。思春期のうちは月経周期や期間が不安定です。念のため、普段使うカバンやロッカーの中に、予備ナブキンや下着を入れたエチケットポーチを用意しておくことで安心です。

●保健関係書類の更新について

保健室に主治医意見書、学校生活管理指導表(心臓・腎臓・アレルギー)、緊急時薬、食形態カードを御提出くださっている方は書類の更新時期が例年より早まります。

新年度へ向けての書類更新のため、例年2月中旬に原本を御家庭に返却し更新依頼をしておりましたが、今年度から12月後半に原本を返却し、更新期間を長くとれるように準備を進めております。12月以前に主治医を受診し更新されるという方は、連絡帳にて保健室にお知らせください。

※今年度の主治医意見書、学校生活管理指導表、保健調査書をまだ提出されていない方は、提出をお願いします。

●以下について該当される方は必ず連絡帳にてお知らせください。

- ①夏休み中にPCR検査をした。(結果が陰性でもお知らせください。)
- ②夏休み中にケガをした。学校感染症に罹患した。
- ③内服薬が変更になった。
- ④脳波や心電図等の検査をした。

…*風邪薬などの服薬について*…

風邪や中耳炎、結膜炎などに罹患し、臨時的に学校管理下で服用（外用薬・点眼等含む）が必要な場合は、保護者の方が連絡帳に記載し当日分の薬と薬剤情報提供書（お薬説明書）を持参していただいていたました。しかし、記載漏れや服薬期間が分かりづらいこともあるため、2学期より連絡帳に挟んで使用していただく「与薬依頼書」を配布いたします。

学校管理下で臨時的に服用が必要な場合は、以下の見本を参考に御記入いただき、薬を当日分のみ御持参ください。

※【確認事項】を必ず御一読ください。

与薬依頼書

見本

小学部・中学部 年 組 氏名

この用紙は、有症状が出現し、主治医及びかかりつけ医から服用（外用薬・点眼等含む）の指示があり、学校での与薬が必要な際に使用いたします。

学校での使用期間	R5年 9月4日～ 年 9月8日まで	R6年 2月13日～ 年 2月16日まで	年 月 日～ 年 月 日まで	年 月 日～ 年 月 日まで
病名（症状）	中耳炎	結膜炎		
薬品名	ペニシリン（抗生物質）	アレジオン（点眼）		
処方された病院名	〇〇耳鼻咽喉科	〇〇クリニック		
内服薬の服用方法	<input type="checkbox"/> 食前 <input checked="" type="checkbox"/> 食後 <input type="checkbox"/> その他 () 時頃	<input type="checkbox"/> 食前 <input type="checkbox"/> 食後 <input type="checkbox"/> その他 () 時頃	<input type="checkbox"/> 食前 <input type="checkbox"/> 食後 <input type="checkbox"/> その他 () 時頃	<input type="checkbox"/> 食前 <input type="checkbox"/> 食後 <input type="checkbox"/> その他 () 時頃
点眼薬・外用薬などの使用方法		給食前に、両眼に1回 ずつ点眼		

【確認事項】

- ・医師が処方した薬であること。※市販薬の預かりは行わない。（生理痛の鎮痛剤は保健室まで御相談ください）
 - ・使用する薬は1回分ずつ分けて、当日分のみ持参する。
 - ・薬や容器には児童生徒の「学年・組・氏名」を記入する。
- ※医師・薬局からもらった「薬剤情報提供書（お薬の説明書）」などの写しを必ず添付する。

◇◆◇食物アレルギー対応研修会を行いました◇◆◇

夏季休業日中に内科校医の松山先生を講師にお招きし、教職員向けに「食物アレルギー対応研修会」を実施しました。本校ではエピペン®を所持している児童・生徒も在籍しているため、エピペントレーナーを用いた実践訓練も行っています。

今回は研修会の様子を御紹介いたします。



椅子に座り、自分の太ももにエピペントレーナーを打つ体験をしています。



実際に想定される場面を予想し、児童・生徒にエピペントレーナーを打つ練習もしました。

